

2025のテーマ：愛

テーマの聖句：モロナイ書 7:45-48

- ・お互いに愛し合いましょう。
 - ・ ヨハネの福音書 13:34-35
 - ・ マタイによる福音書 7:12
 - ・ マタイによる福音書 22:36-40
- ・ 愛の行いを通して証しをしましょう。
 - ・ マタイによる福音書 5:14-16
 - ・ マタイによる福音書 20:26-27
 - ・ モーサヤ書 4:14-15
- ・ 神殿に焦点を当てることによって、キリストの純粋な愛を感じましょう。
 - ・ イザヤ書 2:2-3
 - ・ 教義と聖約 110:7
 - ・ 1コリント 13



三正



Ibaraki Ward 2026 Theme

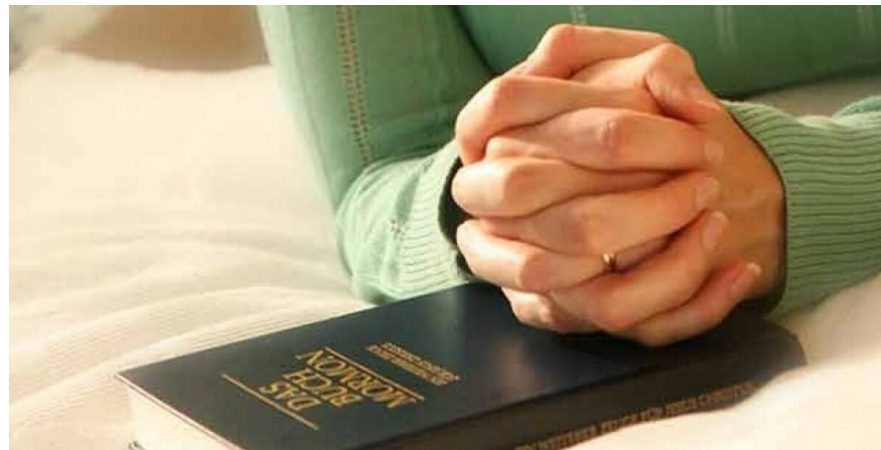
証を得る

モロナイ 10：3-5

3 見よ、わたしはあなたがたに勧めたい。あなたがたにとってこの記録を読むことが、神の知恵にかなうようであれば、あなたがたはこれを読むときに、アダムが造られてからあなたがたがこれを受けるときまで、主が人の子らにどれほど憐れみをかけてこられたかを思い起こし、それを①心の中で②深く考えてほしい。

4 また、この記録を受けるとき、これが①真実かどうかキリストの名によって永遠の父なる神に②問うように、あなたがたに勧めたい。もしキリストを③信じながら、④誠心⑤誠意問うならば、神はこれが⑥真実であることを、聖霊の力によってあなたがたに⑦明らかにしてくださる。

5 そして聖霊の力によって、あなたがたはすべてのことの①真理を②知るであろう。



証を分かち合う

教義と聖約 84 : 61—62

61 わたしはあなたがたの罪を^{つみ める}①赦して、この戒めを与えるからである。すなわち、あなたがたは、あなたがたに知らされたこれらのことを世のすべての人^{ひと}に証^{あかし}するために、^{げんしゅく}②厳肅に、また祈りの精神^{せいしん}をもって、あなたがたの思いを確固^{おも かつこ}としていなさい。

62 あなたがたは全世界^{ぜん せ かい}に^{で い}①出て行きなさい。また、あなたがたはどこでも自分の行けない所^{じ ぶん い ところ}に証^{あかし}を送り、それがあなたがたから全世界^{ぜん せ かい}のすべての造られたものに伝わるようにしなさい。



証を強める

ヘラマン 5 : 12

12わが子らよ、覚えておきなさい。あなたたちは、神の御子で
ありキリストである贖い主の①岩の上に②基を築かなければな
らないことを覚えておきなさい。そうすれば、悪魔が大風を、
まことに旋風の中に悪魔の矢を送るときにも、まことに悪魔の
雹と③大嵐があなたたちを打つときにも、それには不幸と無
窮の苦悩の淵にあなたたちを引きずり落とす力はない。なぜな
らば、あなたたちは堅固な基であるその岩の上に建てられてお
り、人はその基の上に築くならば、倒れることなどあり得ない
からである。」



2026年伝道目標

組織	バプテスマ（人）	定着化（%）	活発化（人）
合計	3	100	2
EQ	・求道者へのフェロシップ係を事前に割り当てる ・英会話、スポーツナイト、他活動に参加して、招待しフェロシップ ・会員宅に宣教師、求道者招待による家庭集会の開催 ・ジョイントレッスン活発化（若い人の参加の推進） ・家族歴史による伝道活動の推進 ・聖餐会に招待する。	・ミニスターリング強化（Bap前に割り当て） ・新会員の安息日の集会出席の強化。 ・2週連続お休みされた場合のフォローアップ強化 ・ABレッスンの確実実施 ・ミニスターリングブラザーがコネクターとなり教会の友人の輪を広げる ・早期に責任を付与。聖餐会での儀式にも携わって頂く	宣教師によるお休み会員訪問。 可能であれば会員と一緒に訪問する。
RS	・会員が伝道に参加しやすいような体制を作る ・英会話、YSAギャザリングなどのサポート ・活動に招待 ・他の会員につなげる ・活動の講師など、活躍してもらう場を作る	・牽仕の機会や役割りを提供して強める ・シスターとブラザーで連携して助ける ・他の会員につなげる ・神殿の儀式を受ける、家族歴史のサポート	・活動に誘う ・他の会員につなげる ・具体的なアプローチを、シスターやブラザーと連携して行う ・証を思い出す投げ掛け ・会員に、心を向けるためのきっかけ作りの場を設ける(ミニスターリング面接、レッスン前の「分かち合う時間」、活動等で)
YM	YM 伝道の目標 ■ 計画: ・青少年との交流を増やす: ・毎週、青少年（YM）の集会を行い、月に6～7回の交流を目指します。 ・伝道について学ぶ: ・青少年に、レッスンや活動を通して伝道について教えます。 ・伝道師（宣教師）を月に2回以上の青少年活動に招待します。 ・友人の招待を練習する: ・レッスンや活動の中で、友人を活動に招待する練習を行います。 ・月に1回以上は、伝道をテーマとしたメッセージを行います。 ・友人を招待する特別な活動を行う: ・年に2回以上、青少年が友人を招待することを目的とした特別な活動を計画します。 ・これらの活動に伝道師（宣教師）を招待し、青少年が友人を教会に招待する機会を作ります。 ・くる友達にレッスンを進める ・YMは宣教師と一緒に教える。一緒にバプテスマを進めるように	100	1
YW	クラス会長会で話し合う予定です。 YWたちに目標を作ってもらおうと思っています。		
PR	1 ○活動に友達を誘う ○日曜日のプライマリーの集いに友達を誘う ○教会外の友達にも親切にする ○プライマリーに参加する求道者の親子のフェロシップ ○パートメンバーへの働きかけを実施する。 ○お休み会員のお子さんへの声かけ	100 ・CTRの子供の脱走が目立つ。来年度は、どうやったら現在来ている子供達にプライマリーを楽しんでもらえるか。会長会で考え中	1 ・活動の案内をする ・良い友達になる ・教会に来てもらえた時にプライマリーが落ち着いていて、子供がまた来たいと思ってもらえる場所にする